

# みくまの

## マンスリータイムズ



令和4年度入学式が4月11日(月)におこなわれ、小学部5名、中学部3名、高等部7名、合計15名の新入生を迎えることができました。

入学式では、各学部主事からの呼名にかわいい声で返事をする小学部の児童、大きい声で返事をする中学部生徒、しっかり起立をして礼をする高等部生徒の姿が新鮮でした。校長先生から「自分を信じてチャレンジをしてください」との式辞や育友会長から祝辞をいただいた後、高等部の生徒代表からのお祝いメッセージ動画や、全教職員からのお祝いの歌「世界中の子どもたちが」の動画で入学をお祝いする気持ちを伝えました。新しいみくまの支援学校の仲間がみんなとともに楽しい学校生活が過ごせるよう願っています。



# 高等部遠足

今年は3年ぶりに例年どおりの4月に実施することができました。高等部の遠足は太地中学校の近くの『燈明崎』から『梶取崎』までの遊歩道を歩き、梶取崎の芝生の広場で過ごすという行程です。

当日の朝の天気予報では降水確率も低く雨は大丈夫そうでしたが、実際には8時頃に少し雨がぱらつき、一度は青空の見たものの、太地に到着し遊歩道を歩き始めた頃には、またどんよりとした天気となり、いつ雨が降ってもおかしくないような状況でした。

梶取崎に到着してからは、雨の心配もあり少し早めにお弁当を食べ、その後、1時間半ほど芝生の広場で過ごしました。

学年を越えての集団で『あて鬼』をし、エネルギーに芝の上を走り回る生徒、ブランコに楽しそうに乗る生徒、タープの下で『オセロ』をする生徒、それぞれに自由時間を楽しむ姿が見られました。

ずっと厚い雲に覆われたままの空でしたが、幸運にも雨に降られることはなく無事に遠足を終えることができました。

遊歩道を歩くときや自由時間には、普段はあまり見られないような生徒どうしの関わりも見られ、これを機会に友達関係が広がれば、いいなあと感じた遠足でした。

